

会議録

| | |
|---|---|
| 会議の名称 | 次期広域最終処分場施設整備事業に係る説明会 |
| 開催日時 | 令和5年11月21日(火) 19:00～19:35 |
| 開催場所 | 仮美々津支所 |
| 出席者 | 余瀬・飯谷、美幸内水面漁協組合員及び南部6地区(遠見・幸脇・飯谷・立縫・別府・余瀬)の役員：11名(男性：11名、女性：0名) 日向東臼杵広域連合：黒木局長、辻本補佐、黒木係長、近藤主任主事 |
| 議題 | <ul style="list-style-type: none"> ・最終処分場について ・最終候補地決定までの経緯 ・次期広域最終処分場基本構想 ・排水計画 ・事業スケジュール |
| 会議資料の名称及び内容 | 日向東臼杵広域連合 次期広域最終処分場施設整備事業に係る説明会 |
| 記録方法 | <input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録 |
| 会議内容 | |
| 1 | 開会 |
| 2 | あいさつ(広域連合 黒木局長) |
| 3 | 参加者の紹介 (広域連合/黒木局長、辻本補佐、事務局、近藤主任主事) |
| 4 | 概要説明(進行：広域連合 近藤主任主事) |
| 説明会次第 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・最終処分場について ・最終候補地決定までの経緯 ・次期広域最終処分場基本構想 ・排水計画 ・事業スケジュール | |
| 【事務局】 | (資料内容に沿って説明) |
| 【事務局】 | これより質疑応答を始めていきたいと思います。ご意見のある方は挙手のうえ、一問一答形式でお願いします。 それでは、何かご意見のある方はいらっしゃいますか。 |
| 【参加者】 | 最終候補地を見ると河川に近いが(河川からの)高さはどのくらいにあるのか。台風等で河川が氾濫し、最終候補地が浸水するといったことはなかったのか。 |
| 【事務局】 | 最終候補地は谷部が標高70mほどであり、周囲には標高91mほどの尾 |

根があります。国道327号線と谷部は同じぐらいの標高ですが、昨年度の台風14号で増水した河川による被害はありませんでした。埋立地は谷の形状に沿って、高い位置に配置するため、河川の氾濫により浸水することはありません。

【参加者】 日向市の最終処分場における水質検査は定期的に行われているのか。

【事務局】 日向市の最終処分場では処理水及び処理前の原水の水質検査が定期的に行われています。

【参加者】 提示された水質検査の結果で大腸菌群数の欄が不検出となっているがこの項目は検査が行われていないのか。

【事務局】 検査は実施されており、その結果、処理水からは大腸菌群数が検出されていないということです。

【参加者】 水質検査は天候によって、結果が変わると思うがどうか。

【事務局】 浸出水は貯留施設で一時的に貯められ、処理施設で処理を行うといった工程になります。そのため、天候により結果が左右されることはありません。

【参加者】 貯留施設等は台風等の大雨によるオーバーフローの心配はないか。

【事務局】 現在、最終候補地に雨量計を設置し、年間を通しての降水量を計測しています。また、周辺の雨量観測所のデータを基に候補地における過去15年以上の降水量の予測を行います。これらのデータから必要な容量や能力等の設計を行い、大雨によるオーバーフローで河川へ浸出水が流出することがないようにします。

【参加者】 過去に宮崎県内において、遮水シートが破れ、浸出水が流出するといった事例があったことを記憶している。次期広域最終処分場においては、貯留施設や遮水シートが破損することがないようにしてもらいたい。

【事務局】 建設時の国の基準に則り、最新技術を取り入れるなど安心・安全な施設となるような設計を行います。

【参加者】 各施設の高低差はどれくらいか。

【事務局】 具体的な施設配置はこれから計画が行われます。ただ、水の流れに合わせ、浸出水が高いところから低いところへ流れるように考慮した計画を行います。

【参加者】 花水流区の住民からはどのような意見が出ているのか。

【事務局】 台風等の大雨による浸出水の流出等を懸念されておりました。また、浸出水が天候によって左右されない被覆型の最終処分場を要望される方もいらっしゃいました。最終処分場の形式については来年度以降に実施する調査や近隣住民等の意見を参考に検討を行います。

【参加者】 水質検査の結果は各地区に提示してくれるのか。

【事務局】 周知の方法は検討しますが、水質検査の結果等については積極的に情報公

開を行います。

【参加者】 他地域の最終処分場で問題等は発生していないのか。

【事務局】 過去に生ゴミをそのまま埋めたことでカラス等による被害が問題になった最終処分場もありました。また、国から管理型の最終処分場への移行が進められました。次期広域最終処分場では焼却後の灰が主な埋立物なるため、周辺地域に被害をもたらすことはないと考えています。現在の日向市最終処分場において、近隣の住民からの苦情等は受けていません。

【参加者】 東郷地区での説明会ではどのような意見が出たか。

【事務局】 台風等の大雨による浸出水の流出を心配されてきました。また、説明だけだと具体的にイメージすることが難しいため、建設した施設の見学を希望するなどの意見もありました。

【事務局】 その他、何もご意見等ないようであれば質疑を終了させていただきたいと思います。…ご意見等はございませんでしたでしょうか。

ないようですので、ここで質疑応答を終了したいと思います。大変貴重なご意見ありがとうございました。

本日の説明会を踏まえて、今後のスケジュールなどに関してご意見等ありましたら、日向東臼杵広域連合業務第1係までお問い合わせください。日向東臼杵広域連合のホームページのお問い合わせフォームからもご意見をお送りいただけます。

また、これまでの委員会や住民説明会の資料、会議録も公表しておりますのでご確認いただくと幸いです。

それでは、以上を持ちまして次期広域最終処分場施設整備事業に係る説明会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。

～ 閉 会 ～